



LaCie Rugged RAID Shuttle ユーザーマニュアル



このドキュメントの最新オンライン版にアクセスするには
ここをクリックしてください。最新のコンテンツ、拡大可能な図解、分かりやすいナビゲーション、検索機能もあります。

Contents

1 はじめに	4
パッケージ内容	4
最低システム要件	4
• ポート	4
• オペレーティング・システム	4
• ディスクの最小空き容量	4
ストレージおよびRAID管理	5
表示	5
仕様	5
• 筐体の寸法	5
• 筐体の重量	6
• 電気仕様	6
• デバイス本体が熱くなる現象について	6
• イングレス・プロテクション・レーティング	6
2 アクティビティ LED と低電力 LED	8
アクティビティ LED の動作	8
低電力 LED の動作	8
節電モード	9
• オペレーティング システム	9
3 ケーブルとコネクタ	11
USB-Cプロトコル	11
ケーブル	11
4 接続する	13
USBケーブルの接続	13
電力の確認	13
LaCie Rugged RAID Shuttleの設定	14
• まずはこちらから	14
• デバイスの登録	15
• Toolkitのダウンロード	15
• Toolkitのインストール	16
5 Toolkitを使用してセキュリティやミラーフォルダの設定などを実行する	17
セキュリティの有効化	17
ミラーフォルダの設定	17
バックアッププランの開始 (Windowsのみ)	17

6 RAID の管理	18
総合的 RAID 管理	18
7 フォーマットおよびパーティション (オプション)	21
ファイル システム フォーマットの選択	21
• Windows と Mac の両方との互換性	21
• Windows 用にパフォーマンスを最適化	21
• macOS 用にパフォーマンスを最適化	22
• 詳細	22
フォーマット手順	22
8 スタンド アクセサリ	23
スタンドの取り付け	23
9 よくある質問	26
ハードディスク・ドライブのアイコン	26
ファイル転送	27
ファイル転送のエラーメッセージ	27
USBデバイスでのUSBハブの使用	28
付属のUSBケーブル	28
USB 3.0ポート	28
RAIDレベル	28
10 Regulatory Compliance	30
China RoHS	30
Taiwan RoHS	31

はじめに

LaCie Rugged RAID Shuttleは、超大容量、使いやすいRAID、自己暗号化Seagate Secure™ 技術をすべて搭載した製品です。この高速バス電源ソリューションは、収納バッグや封筒にも入るフラット設計が特徴で、いかに過酷な使用状況にも耐える高い耐久性を備えています。

本ユーザーマニュアルでは、Rugged RAID Shuttleの設定手順を説明しています。お使いのハードディスク・ドライブについての一般的な質問と回答は、[よくある質問](#)をご覧ください。また、[LaCieカスタマー・サポート](#)にアクセスしてください。

パッケージ内容

- LaCie Rugged® RAID Shuttle
- USB-C (USB 3.1 Gen 2) ケーブル
- 外部電源装置 - [低電力LED](#)の点滅時に使用
- クイックインストールガイド



重要情報 - 購入時の梱包材は保管しておいてください。ハードディスク・ドライブに問題が生じて交換が必要になった場合、ハードディスク・ドライブを元の梱包材に入れて返送する必要があります。

デバイスのセキュアコードとリセットコードが記載された別紙も保管しておくことをおすすめします。セキュアコードはデバイスのセキュリティを最初に有効化するときが必要です。リセットコードはドライブを工場出荷時の設定にリセットする必要がある場合に必要です。注：別紙がお手元がない場合は、ハードディスク・ドライブの保護バンパーの内側のシールに記載されたコードをご確認ください。

最低システム要件

ポート

付属のケーブルを使用して、USB-CポートでLaCieデバイスとコンピュータを接続します。

オペレーティング・システム

[Seagateのハードウェアとソフトウェアのオペレーティング・システム要件](#)をご覧ください。

ディスクの最小空き容量

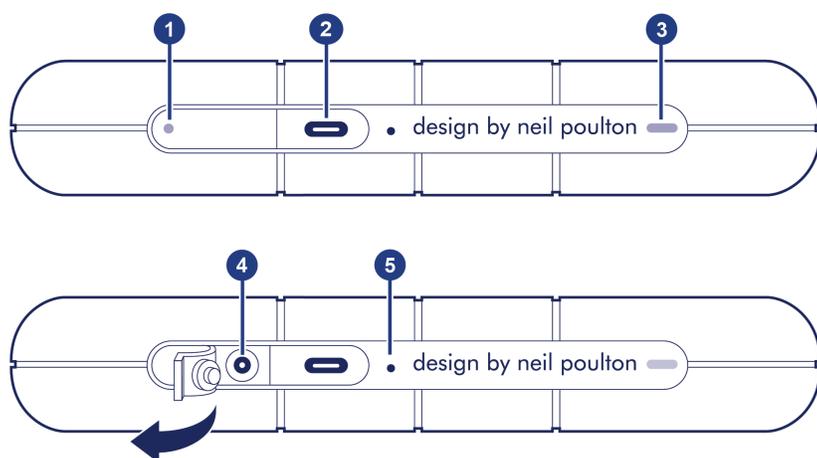
600MB推奨。

ストレージおよびRAID管理

LaCie Rugged RAID Shuttleのストレージは、LaCie Toolkitで管理されます。詳細は、[Toolkitユーザーマニュアル](#)を参照してください。

LaCie RAID Managerは、RAID構成を変更するためのソフトウェア・ユーティリティです。詳細は、[2-ベイ・デバイス向けLaCie RAID Managerユーザーマニュアル](#)を参照してください。

表示



1. 低電力LED - コンピュータとのUSB接続からRugged RAID Shuttleに十分な電力が供給されていないと点滅します。その場合は、付属の電源装置を使用する必要があります。詳細は、「[動作LEDと低電力LED](#)」を参照してください。
2. USB-C (USB 3.1 Gen 1) ポート - Rugged RAID Shuttleをコンピュータに接続するために使用します。「[接続する](#)」を参照してください。
3. 動作LED - Rugged RAID Shuttleの現在の動作状況を示します。詳細は、「[動作LEDと低電力LED](#)」を参照してください。
4. 電源入力 - 必要に応じて、電源ケーブルをこのポートに接続します。LaCie Rugged RAID Shuttleに付属する電源ケーブルのみを使用してください。不適切な電圧のサードパーティ製電源ケーブルや他のLaCie製品の電源ケーブルを使用すると、デバイスが損傷する恐れがあります。詳細は、「[アクティビティ LED と低電力 LED](#)」を参照してください。
5. RAIDピンホール - RAIDレベルの変更を確認する際にピンホールを使用します。「[RAIDの管理](#)」を参照してください。

仕様

筐体の寸法

側面	寸法 (mm/インチ)
長さ	28/1.102
幅	173.96/6.849
奥行き	151.96/5.983

筐体の重量

重量 (kg/ポンド)
0.96/2.116

電気仕様

電源出力
5.4V 2A

- ! Rugged RAID Shuttleに付属する電源装置のみを使用してください。サードパーティ製デバイスや他のLaCie製品の電源装置を使用すると、Rugged RAID Shuttleが故障するおそれがあります。

デバイス本体が熱くなる現象について

大量のファイルをコピーまたは移動している際にデバイス本体が熱くなることがありますが、これは正常な現象です。コピーが終了すると通常の温度に戻ります。

周辺温度が高い環境では、性能に影響が及ぶことがあります。例：

- 一定時間、デバイスを直射日光が当たる場所に放置する。
- 真夏の車内など、高温の密封空間にデバイスを放置する。

極端な気象条件下、高温、水に長時間さらすことで、製品に悪影響が及んだり、回復不能な損傷を招いたりすることがあります。このような場合、保証は無効となります。

イングレス・プロテクション・レーティング

イングレス・プロテクション (IP) レーティングは、設備やデバイスがどの程度保護されているかを定める規格です。IPの2桁のコードから、デバイスがどのような環境に耐えられるのかを判断することができます。2桁の数字はそれぞれが保護等級を示しています。

LaCie Rugged RAID Shuttleの等級はIP 54です（横置きの場合）。

5：塵埃保護 - 塵埃の侵入を完全に防止することはできないが、機器の所定の動作および安全性を阻害する量の塵埃が侵入しない。

4：飛沫 - a) 振動管、または b) シールドなしの散水ノズルのいずれかを使用したテストにおいて、いかなる方向からの水の飛沫によっても有害な影響を受けない。

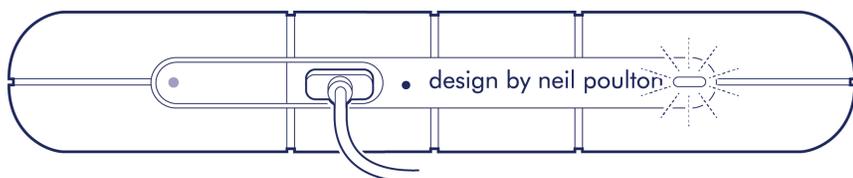
Rugged RAID Shuttleは、以下についても検証済みです。

- 耐落下性 - 最高1.2mの高さから落下した場合を想定（動作モードでない場合）
- 耐圧搾性 - 約1トン (1,000kg) の自動車に轢かれた場合を想定

アクティビティ LED と低電力 LED

アクティビティ LED の動作

アクティビティ LED は、Rugged RAID Shuttle の動作状態を示しています。



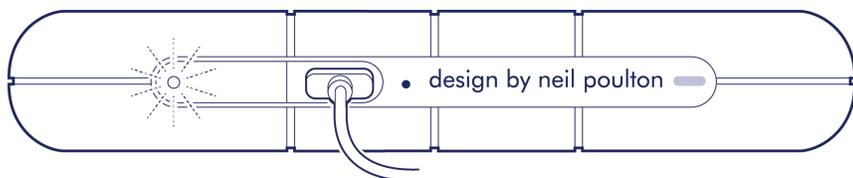
LED	状態
オン	デバイスの準備が完了しています。
点滅	デバイスにアクセス中です。
高速点滅	ドライブの準備ができていません。
オフ	デバイスの電源が入っていないか節電モードになっているため、デバイスは動作していません。

次の場合は、[LaCie テクニカル サポート](#)にお問い合わせください。

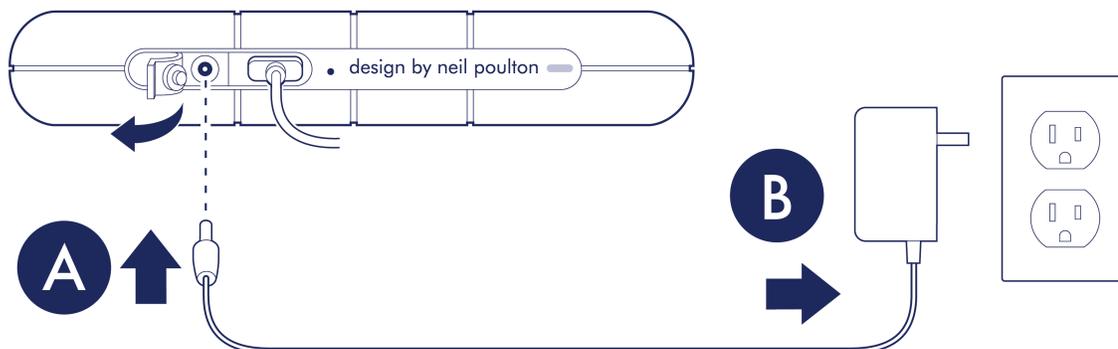
- デバイスが電源装置とコンピュータに接続されているにもかかわらず、アクティビティ LED がオフのままである。この場合、LaCie テクニカル サポートへお問い合わせの前に、Rugged RAID Shuttle が節電モードでないことを確認してください。

低電力 LED の動作

Rugged RAID Shuttle は、コンピュータへの USB 接続から電力を使用して動作するように設計されています。接続で Rugged RAID Shuttle の動作のために十分な電力が供給されていない場合は、保護筐体の背面の低電力 LED が点滅します。



低電力 LED ライトが点滅している場合は、電源ケーブルを Rugged RAID Shuttle に接続します。次に、電気が通っている電源コンセントに電源を接続します。



節電モード

Rugged RAID Shuttle は、節電モードに入ることによってエネルギーを節約できます。節電モードはコンピュータによって管理され、アクティブでない状態が長時間続いたときに動作を抑えることで、ハードドライブの寿命を延ばすことができます。

オペレーティング システム

以下のいずれかを実行することによって、お使いのコンピュータで節電モードを開始できます。

- ホスト コンピュータをスリープ モードにします。
- macOS: [\[システム環境設定\]](#) > [\[省エネルギー\]](#) に進んで、ハードディスク ドライブのスリープ モードを有効にします。
- Windows: [\[コントロールパネル\]](#) > [\[ハードウェア\]](#) > [\[電源オプション\]](#) > [\[電源プランの選択\]](#) > [\[詳細な電源設定の変更\]](#) に進みます。 [\[ハード ディスク\]](#) と [\[次の時間が経過後ハード ディスクの電源を切る\]](#) をクリックします。USB ハードディスク ドライブをスピン ダウンする時間を選択します。

節電モードを終了するには、以下の表を参照してください。

節電モードの開始

アイドル状態のため、ホスト コンピュータによって製品は節電モードに入りました。

コンピュータはスリープ モード中です。

節電モードの終了

ホスト コンピュータの Rugged RAID Shuttle のボリュームにアクセスします。たとえば、ファイルをボリュームにコピーします。

コンピュータを起動させます。



ボリュームの取り外しと節電モードについての注意: Rugged RAID Shuttle は、ボリュームが取り外されると節電モードに入り、デバイスはコンピュータに接続した状態に維持されます。Rugged RAID Shuttle のボリュームにアクセスするには、インタフェース ケーブルをコンピュータから取り外した後に、再度接続します。

ケーブルとコネクタ

USB-Cプロトコル

USBは、周辺機器とコンピュータを接続するためのシリアル入出力技術です。USB-Cはその最新の規格であり、高帯域幅と新たな電源管理機能を提供します。

USB-Cは数多くのプロトコルに対応しています。

ポート	転送速度
Hi-Speed USB 2.0	最高480Mb/秒
SuperSpeed USB 3.0	最高5Gb/秒
USB 3.1 Gen 1	最高5Gb/秒
USB 3.1 Gen 2	最高10Gb/秒
Thunderbolt 3	最高40Gb/秒

LaCie Rugged RAID Shuttleに搭載されているUSB-Cポートは、USB 3.1 Gen 1です。お使いのRugged RAID Shuttleは、コンピュータのUSB-Cポートに接続できます。

ケーブル

USB-Cケーブルを使用してRugged RAID ShuttleをコンピュータのUSB-Cポートに接続します。



Rugged RAID Shuttle

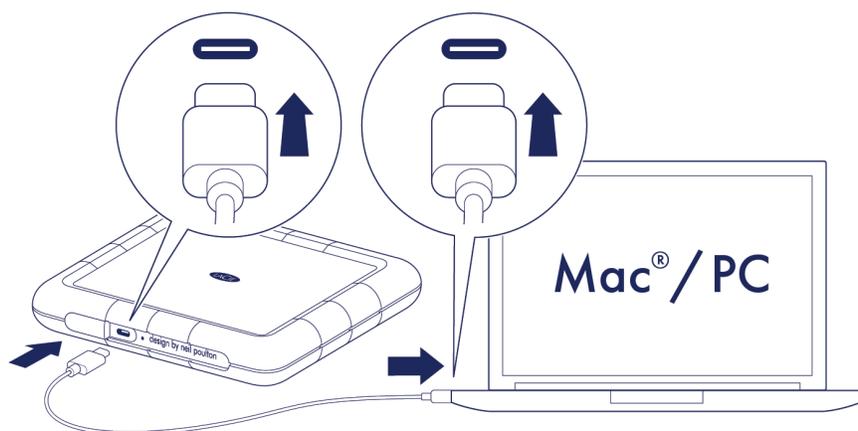
コンピュータ



接続する

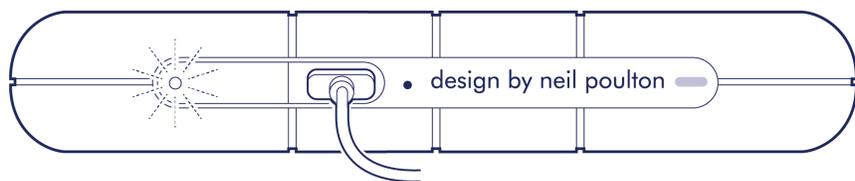
1 USBケーブルの接続

USB-Cケーブルを使用して、LaCie Rugged RAID ShuttleをコンピュータのUSB-Cポートに接続します。

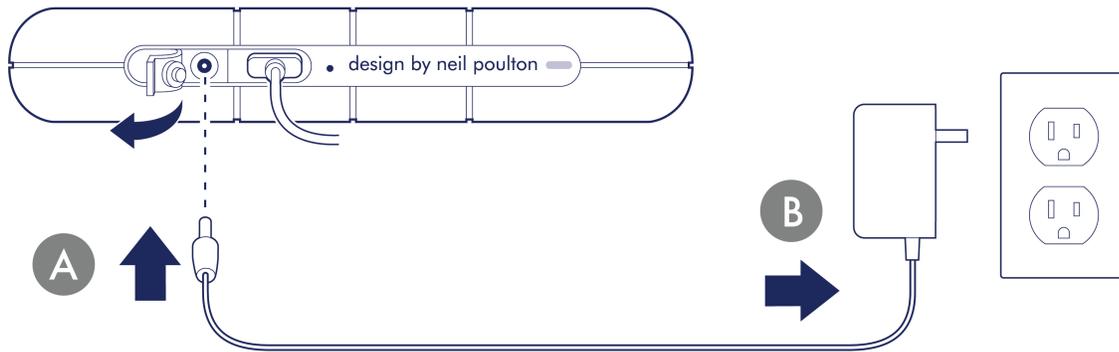


2 電力の確認

LaCie Rugged RAID Shuttleは、コンピュータとのUSB接続から電力供給を受けて動作するよう設計されています。USB接続からRugged RAID Shuttleの動作に必要な十分な電力が供給されていない場合、低電力LEDが点滅します。



低電力LEDが点滅したら、電源ケーブルをRugged RAID Shuttleに接続し、コンセントにつなぎます。



3 LaCie Rugged RAID Shuttleの設定

設定では以下の操作を行うことができます。

デバイスの登録	情報やサポートに簡単にアクセスして、デバイスを最大限に活用することができます。
Toolkitのインストール	RAIDレベルの選択、セキュリティの有効化、バックアップ計画やミラーフォルダの管理などの操作を実行できます。



Toolkitのインストールにはインターネット接続が必要です。



LaCie Rugged RAID Shuttleは、あらかじめexFATにフォーマットされ、ストレージの全容量を使用するためRAID 0に構成された状態で出荷されます。RAID 0ではファイルはミラーリングされません。そのため、ディスクが故障すると、データが失われるおそれがあります。構成をRAID 1に変更すると、1台のディスクが故障してもデータは保護されます。RAIDレベルについての詳細は、「[RAIDの管理](#)」を参照してください。

A まずはこちらから

ファイルエクスプローラやFinderなどのファイルマネージャーを使ってLaCie Rugged RAID Shuttleを開き、[\[Start Here Win\]](#)（まずはこちらから (Win)）または[\[Start Here Mac\]](#)（まずはこちらから (Mac)）を開きます。



Mac®



Windows®



B デバイスの登録

情報を入力して、[Register (登録)] をクリックします。

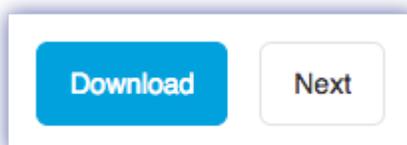
Register

I have read and agree to...

- Terms and Conditions
- Privacy Statement
- Optional Offers

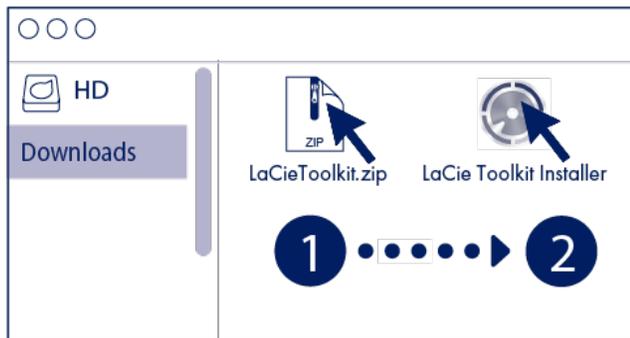
C Toolkitのダウンロード

[Download (ダウンロード)] ボタンをクリックします。

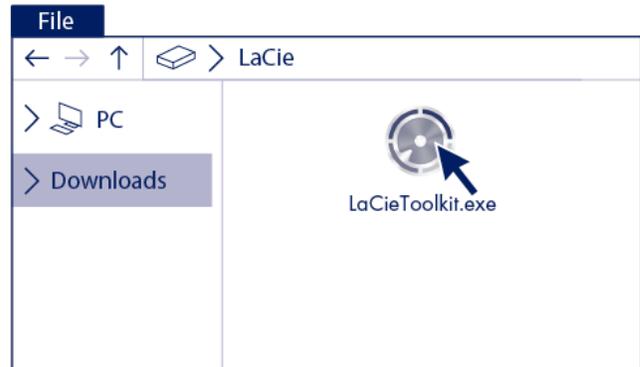


D Toolkitのインストール

Finderやファイルエクスプローラなどのファイルマネージャーを使って、ダウンロードしたフォルダを開きます。



Windows



Mac

[SeagateToolkit.zip](#)ファイルを開きます。[Seagate Toolkit Installer](#) (Seagate Toolkitインストーラ) をクリックしてアプリケーションを起動します。



Windows

[SeagateToolkit.exe](#)ファイルをクリックして、アプリケーションを起動します。



Toolkitのインストールおよび実行にはインターネット接続が必要です。

Toolkitを使用してセキュリティやミラーフォルダの設定などを実行する

Toolkitには、セキュリティを管理したり、ミラーフォルダなどを簡単に設定したりできる便利なツールがあります。

セキュリティの有効化

ToolkitはLaCie Rugged RAID Shuttleのセキュリティを有効化するために必要です。Seagate Secure 256ビット暗号化を使用してこのデバイスをパスワード保護するには、必ずToolkitをインストールしてください。

- セキュリティの有効化の詳細については、[こちらをクリック](#)してください。

ミラーフォルダの設定

ストレージデバイスと同期しているPCまたはMacでミラーフォルダを作成することができます。フォルダ内でファイルの追加、編集、または削除を行うと、Toolkitがその変更をもう一方のフォルダに自動で反映します。

- [こちらをクリック](#)してミラーフォルダの詳しい作成方法をご覧ください。

バックアッププランの開始（Windowsのみ）

コンテンツ、ストレージデバイス、希望のスケジュールに合わせてカスタマイズプランを作成することができます。

- [こちらをクリック](#)して、バックアッププランの詳しい設定方法をご覧ください。

RAID の管理

RAID とは、Redundant Array of Independent Disks (独立ディスク冗長アレイ) の略語です。RAID には「アレイ」という語も含まれています。多くの場合、2 つの用語は同じ意味で使われています。アレイとは、2 つ以上の物理ディスクを組み合わせ、オペレーティング システムからは単一のデバイスに見えるものです。

ディスクは、「RAID レベル」と呼ばれるさまざまな RAID 構成で組み合わせられます。選択する RAID レベルは、次のような重要視するストレージの属性によって異なります。

容量	保存できるデータの総量
性能	データがコピーされる速度
保護	データが失われるまでに故障を容認できるディスクの数

LaCie Rugged RAID Shuttle は RAID 0 または RAID 1 として構成できます。それぞれの RAID レベルには、以下のような固有のメリットがあります。

RAID レベル	容量	保護	スピード	工場出荷時のデフォルト
RAID 0	100%	なし	優秀	○
RAID 1	50%	優秀	可	×



注: Rugged RAID Shuttle では Seagate Secure 暗号化が採用されており、この仕組みが JBOD 構成をサポートしていません。

総合的 RAID 管理

すべての RAID 対応デバイス向けの総合的なツールである LaCie RAID Manager を使用して、RAID レベルとフォーマットを管理できます。

LaCie RAID Manager の詳細

[LaCie RAID Manager for 2-Bay Devices](#)
[LaCie RAID Manager のダウンロード](#)
[サポートされているオペレーティング システム](#)

フォーマットおよびパーティション (オプション)

デバイスは、Mac および Windows の両方のコンピュータと互換性を持つように、あらかじめ exFAT (Extended File Allocation Table) 形式でフォーマットされています。

ファイル システム フォーマットの選択

ファイル システム フォーマットを選択する際には、日常のドライブの使用で互換性とパフォーマンスのどちらが重要であるかを考慮してください。

- 互換性 – ドライブを Windows PC と Mac の両方に接続できるようにするため、クロスプラットフォームのフォーマットが必要です。
- パフォーマンス – 一方の種類のみコンピュータとドライブを接続する場合は、そのコンピュータのオペレーティング システムのネイティブ ファイル システムでドライブをフォーマットすることによってファイル コピーのパフォーマンスを最適化できます。

Windows と Mac の両方との互換性

exFAT は、Windows のすべてのバージョンおよび macOS の近年のバージョンと互換性のある、動作の軽いファイル システムです。ドライブを Windows PC と Mac の両方で使用する場合は、exFAT でドライブのフォーマットを行ってください。exFAT は両方のコンピュータでクロスプラットフォームのアクセスが可能ですが、以下の点にご留意ください。

- exFAT は、ファイル履歴 (Windows) や Time Machine (macOS) のような標準搭載のバックアップ ユーティリティには非対応であり、推奨されません。上記のいずれかのバックアップ ユーティリティを使用する場合は、ユーティリティを実行するコンピュータのネイティブ ファイル システムでドライブのフォーマットを行う必要があります。
- exFAT は、ジャーナリングされたファイル システムではないため、エラーが発生した場合、あるいはドライブをコンピュータから不適切に取り外した場合に、データ破損のリスクが高くなります。

Windows 用にパフォーマンスを最適化

NTFS (New Technology File System) は、Windows の独自のジャーナリング ファイル システムです。macOS は NTFS ボリュームを読み取ることはできますが、ネイティブに書き込むことはできません。このため、Mac では NTFS フォーマットのドライブからファイルをコピーすることはできますが、ドライブにファイルを追加したりドライブからファイルを削除したりすることはできません。このような Mac での一方向のみの転送よりも汎用性が必要な場合は、exFAT の使用を検討してください。

macOS 用にパフォーマンスを最適化

Apple には 2 種類の独自ファイルシステムがあります。

Mac OS 拡張 (Heirarchical File System Plus や HFS+ と呼ばれます) は、機械式およびハイブリッドの内蔵ドライブ向けに 1998 年から使用されている Apple のファイルシステムです。macOS Sierra (バージョン 10.12) 以前では、HFS+ がデフォルトで採用されています。

APFS (Apple File System) は、ソリッドステートドライブ (SSD) やフラッシュメモリベースのストレージシステム向けに最適化された Apple のファイルシステムです。ハードディスクドライブ (HDD) にも対応しています。APFS は macOS High Sierra (バージョン 10.13) のリリースに伴って初めて導入されました。APFS は、High Sierra 以降の Mac のみで読み取り可能です。

Apple の各ファイルシステムからいずれかを選択する際は、次のことを考慮してください。

- Windows は APFS や HFS+ ボリュームをネイティブに読み書きすることができません。クロスプラットフォームの互換性が必要な場合は exFAT でドライブのフォーマットを行ってください。
- ドライブを Time Machine で使用したい場合:
 - macOS Big Sur (バージョン 11) 以降のデフォルト フォーマットは APFS です。
 - macOS Catalina (バージョン 10.15) 以前のデフォルト フォーマットは HFS+ です。
- ドライブを使用して旧式の OS バージョンの Mac でファイルを移動する場合は、APFS ではなく HFS+ でドライブのフォーマットを行ってください。
- macOS のファイルシステムと Android: macOS 向けにドライブをフォーマットすると、Android モバイルデバイスとの接続に対応しなくなる可能性があります。

詳細

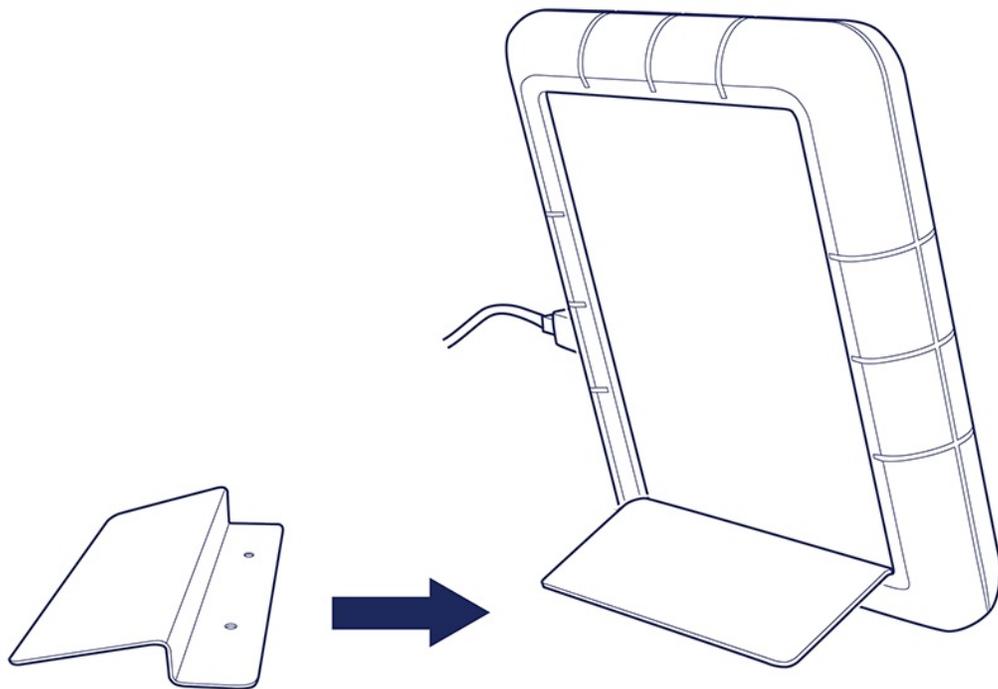
ファイルシステムフォーマットを選択する際のその他の考慮事項については、[ファイル・システム・フォーマットの比較について](#)を参照してください。

フォーマット手順

ドライブのフォーマットの手順については、[ドライブをフォーマットする方法](#)を参照してください。

スタンド アクセサリ

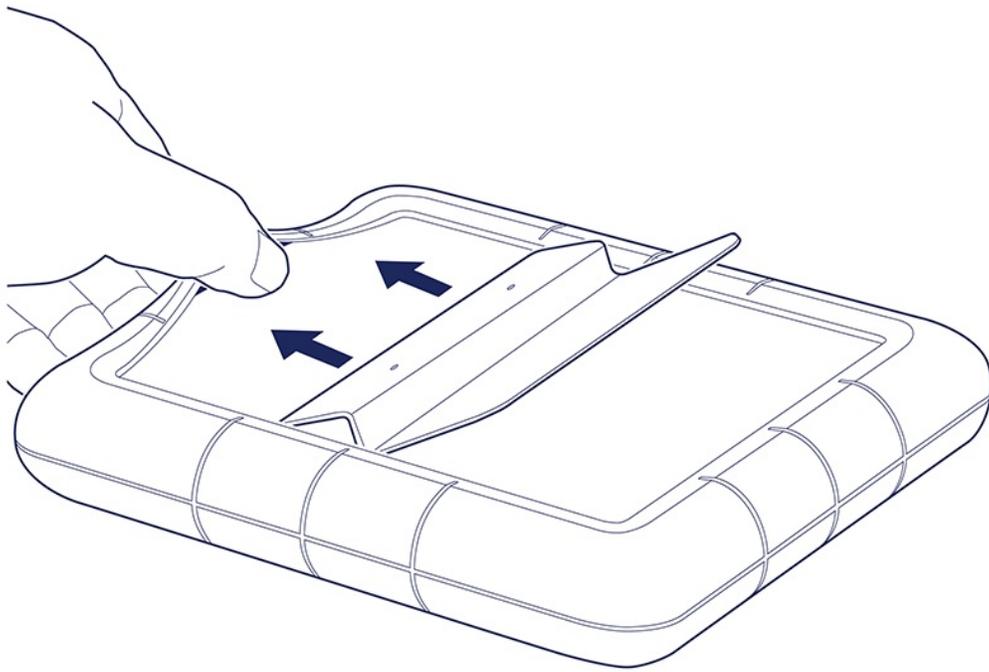
付属のスタンド アクセサリを使用して Rugged RAID Shuttle を縦置きできます。



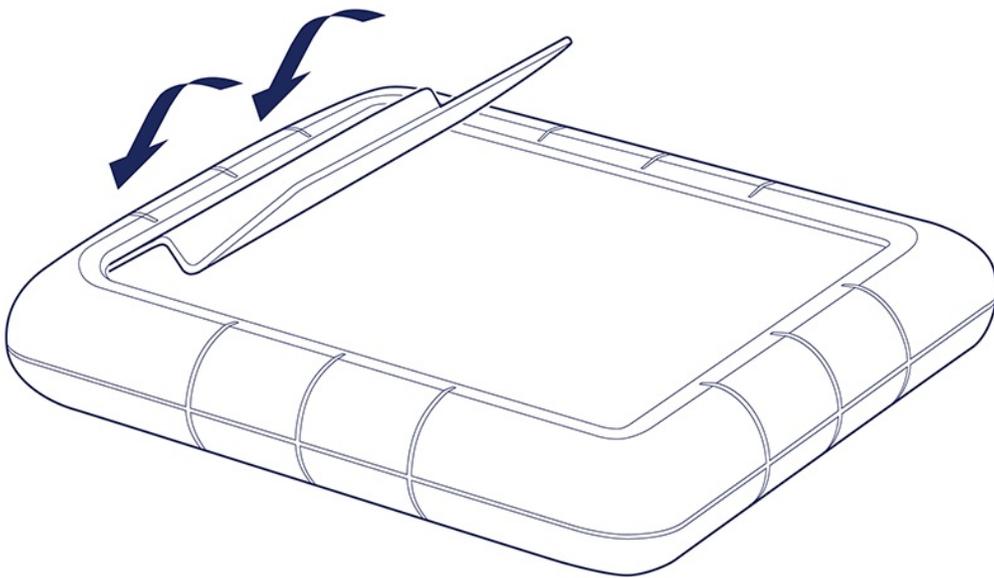
スタンドの取り付け

ポートと LED のない 3 つの側面のいずれかから保護バンパーを外します。(重要: ポートと LED のある面にスタンドを取り付けないようにしてください。)

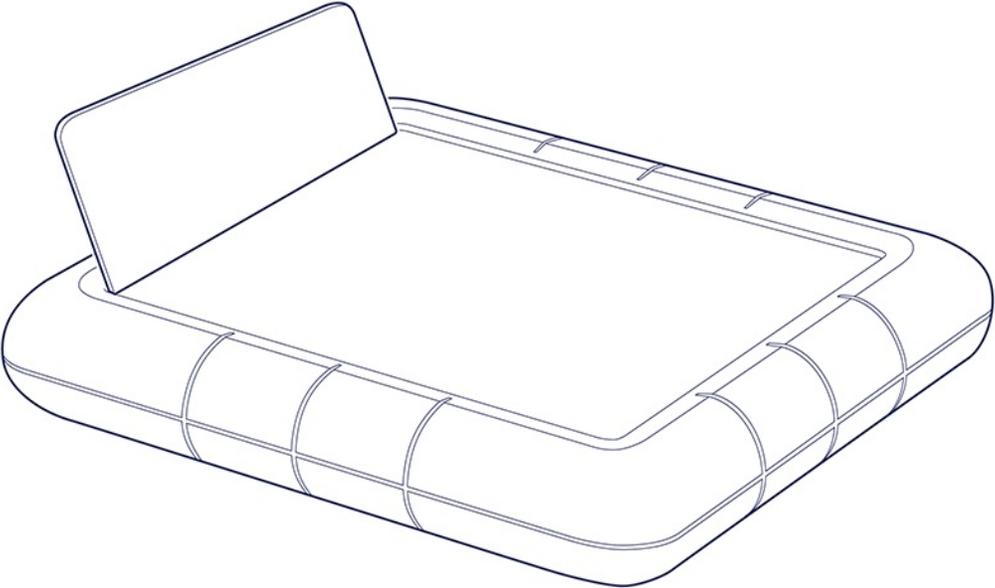
スタンドの狭い面をバンパーの下に入れます。



バンパーとドライブ筐体の中に、斜めにゆっくりとスタンドを押し込みます。



スタンドが適切な位置でロックされたら手を離します。



よくある質問

LaCieハードディスク・ドライブの設定や使い方については、以下のよくある質問をご覧ください。さらにサポートが必要な場合は、[LaCieカスタマー・サポート](#)にお問い合わせください。

ハードディスク・ドライブのアイコン

デスクトップ (Mac) にハードディスク・ドライブのアイコンが表示されないのはなぜですか？

デスクトップにハードディスク・ドライブが表示されないようにFinderが設定されていませんか？

[Finder] を開いて、[\[環境設定\] > \[一般\] タブ > \[次の項目をデスクトップに表示\]](#) の順に進みます。[ハードディスク] が選択されていることを確認してください。

オペレーティング・システムにハードディスク・ドライブがマウントされていますか？

[\[開く\] > \[ユーティリティ\] > \[ディスクユーティリティ\]](#) の順に進み、[\[ディスクユーティリティ\]](#) を開きます。左列にハードディスク・ドライブが表示されていたら、Finderの環境設定で、なぜデスクトップに表示されないのかを確認します（上記の質問を参照）。

お使いのパソコンの設定は、このハードディスク・ドライブを使用するための最低要件を満たしていますか？

対応するオペレーティング・システムについての詳細は、こちらの[ナレッジベース記事](#)を参照してください。

お使いのオペレーティング・システムの手順に従って正しくインストールしましたか？

「[接続する](#)」のインストール手順を参照してください。

コンピュータ (Windows) にハードディスク・ドライブのアイコンが表示されないのはなぜですか？

デバイスマネージャーにハードディスク・ドライブは表示されていますか？

すべてのドライブがデバイスマネージャーの少なくともどこか一箇所に表示されます。

検索に [\[デバイスマネージャー\]](#) と入力して検索します。[ディスクドライブ] のセクションを探し、必要に応じてプラス (+) アイコンをクリックしてデバイスの全一覧を開きます。探しているドライブが表示されているかわからない場合は、ドライブを安全に取り外してから、もう一度接続し直してみてください。そこで変更される項目がお使いのLaCieハードディスク・ドライブです。

ハードディスク・ドライブの横に見慣れないアイコンが表示されていますか？

Windows デバイスマネージャーには通常、周辺機器の故障に関する情報が表示されます。デバイスマネージャーはほとんどの問題のトラブルシューティングに役立ちますが、詳しい原因や解決方法が表示されないこともあります。

ハードディスク・ドライブの横に見慣れないアイコンが表示されている場合は、問題が発生している可能性があります。例えば、デバイスタイプに基づく通常のアイコンではなく、「！」マークや「？」マーク、あるいは「X」が表示された場合は、そのアイコンを右クリックして、[プロパティ] を選択します。[全般] タブに、デバイスが正常に動作していない理由が表示されます。

ファイル転送

ファイル転送速度が遅いのはなぜですか？

USBケーブルの両端はしっかりと接続されていますか？

以下のケーブル接続に関するトラブルシューティングのヒントをご覧ください。

- USBケーブルの両端が各ポートにしっかりと接続されていることを確認してください。
- ケーブルを取り外し、10秒経ってから再度接続してください。
- 別のUSBケーブルで試してください。

同じポートまたはハブに他のUSBデバイスが接続されていませんか？

他のUSBデバイスを取り外して、ハードディスク・ドライブの性能が改善されるかどうかを確認してください。

ファイル転送のエラーメッセージ

スリープモードから復帰した際にドライブが切断されたという内容のエラーメッセージが表示されるのはなぜですか？

ドライブは再マウントされているため、このメッセージは無視してください。パソコンをスリープモードに設定すると、LaCie ドライブはスピンドアウンすることで消費電力を抑えます。パソコンがスリープモードから復帰すると、ドライブがスピンドアアップする時間がないため、このポップアップメッセージが表示されます。

FAT32ボリュームのコピー中に「エラー-50」が表示されるのはなぜですか？

パソコンからFAT32ボリュームにファイルまたはフォルダをコピーする場合、ファイル名またはフォルダ名としてコピーできない文字があります。コピーできない文字には以下のようなものがありますが、これらに限定されません：?、<、>、/、\、:

ファイル名やフォルダ名にこれらの文字が含まれていないことを確認してください。

問題が繰り返し起こる場合や、対応していない文字を含むファイルがないにもかかわらずエラーが生じる場合は、ドライブをNTFS（Windowsユーザーの場合）またはHFS+（Macユーザーの場合）に再フォーマットしてください。「[最適なフォーマットおよびパーティション作成](#)」を参照してください。

USBデバイスでのUSBハブの使用

[USBハブでこのハードディスク・ドライブを使用できますか？](#)

はい、ハードディスク・ドライブはUSBハブに接続できます。ハブを使用していて検出できない、転送速度が通常よりも遅い、パソコンとの接続がランダムに切れるなどの問題が発生する場合は、パソコンのUSBポートに直接ハードディスク・ドライブを接続し直してみてください。

USBハブの中には電源管理効率の悪いものがあり、接続したデバイスで問題を引き起こすことがあります。そのような場合は、LaCie Rugged RAID Shuttle付属の電源装置を使用するか、電源ケーブルを備えた電源付きUSBハブと交換することをご検討ください。

付属のUSBケーブル

[ハードディスク・ドライブにもっと長いケーブルを使用できますか？](#)

はい、できます。USBの規格に従って認証されているものをお使いください。ただし、LaCieでは、ハードディスク・ドライブに付属しているケーブルをご使用になることをお勧めしています。長いケーブルを使用していて、検出や転送速度、切断の問題が発生する場合は、ハードディスク・ドライブに付属している純正ケーブルをご使用ください。

USB 3.0ポート

[ハードディスク・ドライブのUSB 3.1 Gen 1ポートは、コンピュータのUSB 3.0ポートに対応していますか？](#)

はい、デバイスはUSB 3.0ポートに対応しています。ただし、USB Type Aコネクタを備えたケーブルは製品には付属していません。また、USB 3.0では、転送速度は大幅に遅くなります。

RAIDレベル

[LaCie RAID ManagerでJBOD（「Just a Bunch of Disks」）をRugged RAID ShuttleのRAIDレベルとしてサポートしていないのはなぜですか？](#)

Rugged RAID ShuttleではSeagate Secure暗号化を使用していますが、この仕組みはJBOD構成をサポートしていません。

Regulatory Compliance

Product Name	LaCie Rugged RAID Shuttle
--------------	---------------------------

Regulatory Model Number	LRDOSVO
-------------------------	---------

China RoHS



China RoHS 2 refers to the Ministry of Industry and Information Technology Order No. 32, effective July 1, 2016, titled Management Methods for the Restriction of the Use of Hazardous Substances in Electrical and Electronic Products. To comply with China RoHS 2, we determined this product's Environmental Protection Use Period (EPUP) to be 20 years in accordance with the Marking for the Restricted Use of Hazardous Substances in Electronic and Electrical Products, SJT 11364-2014.

中国 RoHS 2 是指 2016 年 7 月 1 日起施行的工业和信息化部令第 32 号“电力电子产品限制使用有害物质管理办法”。为了符合中国 RoHS 2 的要求，我们根据“电子电气产品有害物质限制使用标识”(SJT 11364-2014) 确定本产品的环保使用期 (EPUP) 为 20 年。

部件名称 Part Name	有害物质 Hazardous Substances					
	铅 (Pb)	汞 (Hg)	镉 (Cd)	六价铬 (Cr ⁺⁶)	多溴联苯 (PBB)	多溴二苯醚 (PBDE)
硬盘驱动器 HDD	X	O	O	O	O	O
外接硬盘印刷电路板 Bridge PCBA	X	O	O	O	O	O
电源 (如果提供) Power Supply (if provided)	X	O	O	O	O	O
接口电缆 (如果提供) Interface cable (if provided)	X	O	O	O	O	O
其他外壳组件 Other enclosure components	O	O	O	O	O	O

本表格依据 SJ/T 11364 的规定编制。

This table is prepared in accordance with the provisions of SJ/T 11364-2014

O: 表示该有害物质在该部件所有均质材料中的含量均在 GB/T 26572 规定的限量要求以下。

O: Indicates that the hazardous substance contained in all of the homogeneous materials for this part is below the limit requirement of GB/T26572.

X: 表示该有害物质至少在该部件的某一均质材料中的含量超出 GB/T 26572 规定的限量要求。

X: Indicates that the hazardous substance contained in at least one of the homogeneous materials used for this part is above the limit requirement of GB/T26572.

Taiwan RoHS

Taiwan RoHS refers to the Taiwan Bureau of Standards, Metrology and Inspection's (BSMI's) requirements in standard CNS 15663, Guidance to reduction of the restricted chemical substances in electrical and electronic equipment. Beginning on January 1, 2018, Seagate products must comply with the "Marking of presence" requirements in Section 5 of CNS 15663. This product is Taiwan RoHS compliant. The following table meets the Section 5 "Marking of presence" requirements.

台灣RoHS是指台灣標準局計量檢驗局(BSMI)對標準CNS15663要求的減排電子電氣設備限用化學物質指引。從2018年1月1日起, Seagate 產品必須符合CNS15663第5節「含有標示」要求。本產品符合台灣RoHS。下表符合第5節「含有標示」要求。

產品名稱：外接式硬碟，型號：LRD0SV0

Product Name: LaCie Rugged RAID Shuttle, Model: LRD0SV0

單元 Unit	限用物質及其化學符號 Restricted Substance and its chemical symbol					
	鉛 (Pb)	汞 (Hg)	鎘 (Cd)	六價鉻 (Cr ⁺⁶)	多溴聯苯 (PBB)	多溴二苯醚 (PBDE)
硬盤驅動器 HDD	—	○	○	○	○	○
外接硬盤印刷電路板 Bridge PCBA	—	○	○	○	○	○
電源 (如果提供) Power Supply (if provided)	—	○	○	○	○	○
傳輸線材 (如果提供) Interface cable (if provided)	—	○	○	○	○	○
其他外殼組件 Other enclosure components	○	○	○	○	○	○

備考 1. “○” 係指該項限用物質之百分比含量未超出百分比含量基準值。

Note 1. “○” indicates that the percentage content of the restricted substance does not exceed the percentage of reference value of presence.

備考 2. “—” 係指該項限用物質為排除項目。

Note 2. “—” indicates that the restricted substance corresponds to the exemption.